

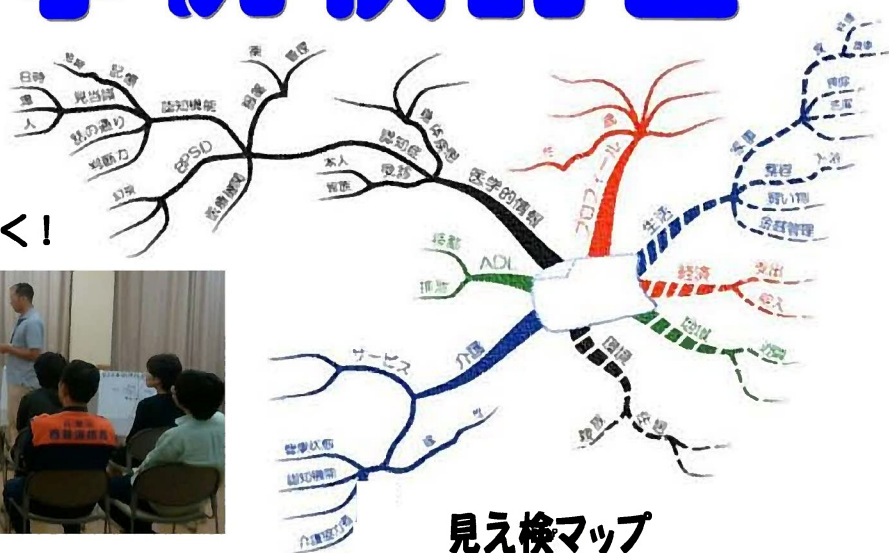
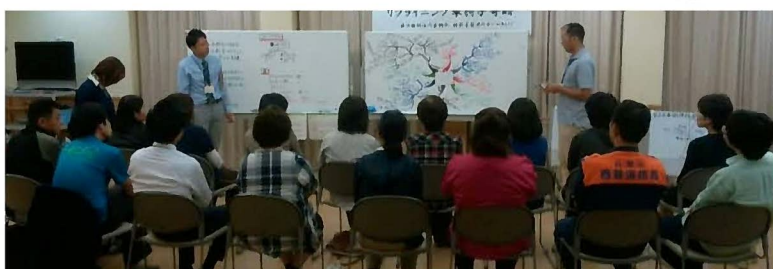
第65回西部在宅ケア研究会

多職種による

皆で体験

見える事例検討会

『見える化』で、
新たな視点や
問題の本質が見える！
多職種がつながっていく！



見え検マップ

事例の情報整理を行い、課題分析！

★見える事例検討会ファシリテーター

- ・井上和興先生（鳥取大学医学部地域医療学講座）
- ・田中武志さん（日野病院組合訪問看護ステーション）
- ・吉原尚志さん（日野町役場）

【症例検討】「困難事例ing」**当日解決!?**

【見える事例検討会（愛称：見え検）とは？】

これまでの事例検討会は、資料が何枚にもわたり目を通すだけでも大変ですが『見え検』は資料作成がいらず、参加者全員がホワイトボードに書かれた事例検討ツール『見え検マップ』に注目し議論を深めることで、事例提供者および関係者が“解決のための新しい視点”に気づくことができるものです。また、関係者だけでなく誰でも参加でき様々な視点から支援の方向性を導きだします。

※「見える事例検討会」は、八森淳さん、大友路子さんに帰属する登録商標で、株式会社エイチ・ツー・オー総合研究所が管理・運営を行っている事例検討の方法です。

見える事例検討会 検索

申し込み不要
無料

日時・会場

平成31年 3月13日(水) 午後7時～9時

ぴあべール米子

米子市両三柳103 TEL 0859-39-2222

主催・問い合わせ先

西部在宅ケア研究会 米子市久米町136番地 TEL 0859-34-6251 FAX 0859-34-6252

後援：鳥取県西部医師会・鳥取県西部歯科医師会・鳥取県薬剤師会西部支部

西部在宅ケア研究会 検索